

テーマ 「再生新法施行 自己血由来の成長因子を用いた再生療法～その理論と実際～」

インプラント治療等における再生療法では、足場（自家骨・他家骨・異種骨・人工骨）、細胞（間葉系幹細胞・骨芽細胞等）、シグナル分子（成長因子・骨形成たんぱく等）の組み合わせが成功の鍵となります。足場である骨移植材に細胞が入り込んでいきます。その細胞を引き寄せるシグナルとして成長因子が重要な働きを担っています。近年、この足場と成長因子の併用療法が臨床応用され、良好な結果を示しています。そこでこの講演では、日本で展開されている安全な PRP（多血小板血漿）や PRF（多血小板フィブリン）の生成法とその臨床応用例を紹介しします。



コーディネーター
国際血液・幹細胞臨床応用会議 (ISBB) チェアマン
一般社団法人東京形成歯科研究会施設長・理事長
医学博士 奥寺元

世界で活躍する再生医療のスペシャリスト 3人

※諸事情により講演者が変更となる場合がございます。



高戸毅

JAPAN

一般社団法人日本再生医療学会副理事長
東京大学大学院医学系研究科外科学専攻
感覚・運動機能医学講座口腔外科学分野教授
東京大学医学部附属病院顎口腔外科・歯科矯正歯科科長



蘇正堯

TAIWAN

国際血液・幹細胞臨床応用会議 (ISBB) 会長
国際再生予防学会 (WCPRM) 理事
国立陽明大学教授



川瀬知之

JAPAN

新潟大学大学院
歯学総合研究科准教授
日本歯科大学新潟生命歯学部
客員教授



■座長 moderator 石川烈
東京女子医科大学先端生命医学研究所 客員教授



■座長 moderator 大島 勇人
新潟大学大学院歯学総合研究科顎顔面再建学講座
硬組織形態学分野 教授 / 一般社団法人日本再生医療学会 理事



■座長 moderator 星和人
東京大学大学院医学系研究科外科学専攻感覚・
運動機能医学講座口腔外科学分野 准教授



■座長 moderator 細川隆司
九州歯科大学歯学部長
口腔再建リハビリテーション学分野教授
附属病院口腔インプラント科 科長

第一線で活躍する臨床家

各種血液臨床応用製剤の現状 理論と実際



渡辺 泰典
あけぼの歯科
歯学博士
東京形成歯科研究会
ISBB 認定医



増木 英郎
エルム駅前歯科医院
歯学博士
東京形成歯科研究会
ISBB 認定医



奥寺 俊允
王子歯科美容外科クリニック
歯学博士
東京形成歯科研究会
ISBB 認定医



黄 炳珍
大連医科大学 客員教授
ハルビン医科大学客員教授



高橋 璋
ハート歯科 歯学博士
PRF 研究会会長
インプラント再建歯学研究会理事
副施設長・講師 (日本口腔インプラント
学会臨床研修員) AAD (米国インプラント
学会) 会員 (American Academy of Implant Dentistry)

日時 2015年11月1日(日)9:30～17:00 (時間帯は予告なく変更となる場合があります)

会場 東京大学 医学系研究教育棟 鉄門記念講堂

参加費 一般 30,000 円 / 早割 (9月末迄にお申込) 25,000 円 / 東京形成歯科研究会 会員 無料

主催 一般社団法人東京形成歯科研究会 / 国際血液幹細胞臨床応用会議 (ISBB)

後援 一般社団法人日本再生医療学会

「2015年度第2回再生医療血液臨床応用特別講演会」参加申込書

以下の必要事項にご記入の上、下記(お問合せ先)内のFAX番号、あるいはE-mailアドレスまでご送信ください。
後日、事務局よりご連絡させていただきますが、事務局より連絡がない場合、下記(お問合せ先)までお電話くださるようお願い申し上げます。

フリガナ				〒	-
お名前				ご住所	
貴院名	E-mail	TEL	()	-	
		FAX	()	-	

お問合せ先 〒114-0002 東京都北区王子 2-26-2 ウェルネスオクデラビルズ 3F オクデラメディカル内 一般社団法人東京形成歯科研究会事務局 担当: 押田浩文
TEL: 03-3919-5111 / FAX: 03-3919-5114 / E-mail: okudera@carrot.ocn.ne.jp

会員募集中



一般社団法人東京形成歯科研究会では会員を募集しています。詳しくは上記「お問合せ先迄」。

東京形成歯科研究会では、再生医療等委員会「認定申請中」



歯科開業医の立場で、臨床に活かせる指導を実施しています。